



# 学校だより

札幌市立二十四軒小学校

学校ホームページアドレス <http://www.nijuyonken-e.sapporo-c.ed.jp>

## 「児童質問紙による学習状況調査」の結果から

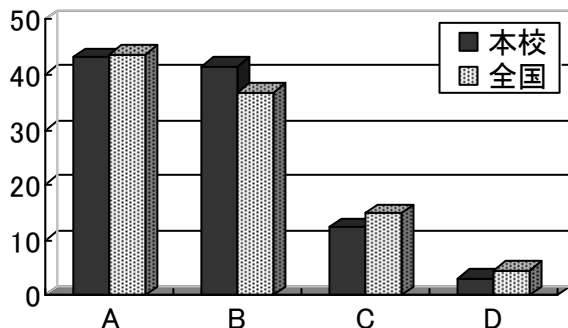
教務主任 阿知良 学

今回の「全国学力・学習状況調査」におきましては、前号で結果の概要をお知らせした国語、算数、理科のテストの他に、生活習慣や学習意欲、学習方法、学習環境等の状況を推し測る質問紙調査も実施されました。学習や毎日の生活、地域に対する児童の意識や対人関係、生き方等々についての現段階の6学年児童の状況を62項目に渡って調査しています。

全体の傾向としては、全国、北海道と同様の傾向にあります。項目によっては差異も見られます。今回は、学校や家庭での学習・生活や地域・社会に関わる活動の状況等の中から一部を取り上げてお知らせいたします。

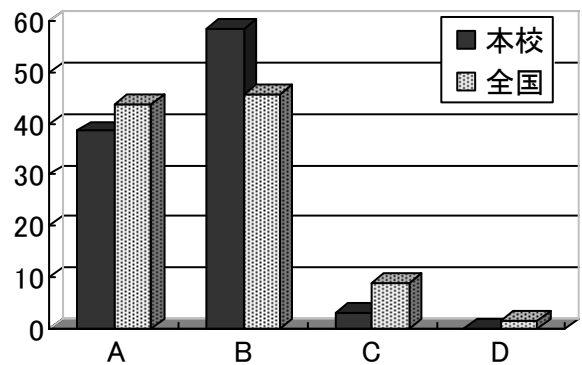
### 学校での学習・生活について<肯定的意見がやや多い>

算数の授業で公式やきまりを習う時、そのわけを理解するようにしていますか。



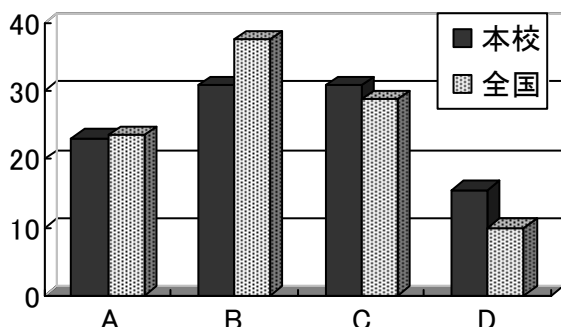
A : 当てはまる B : どちらかといえば、当てはまる C : どちらかといえば、当てはまらない D : 当てはまらない

学校のきまりを守っていますか。



### 学校での学習・生活について<肯定的意見がやや少ない>

5年生までに受けた授業で、自分の考えを发表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立などを工夫して発表していたと思いますか。



A : 思う B : どちらかといえば、思う C : どちらかといえば、思わない D : 思わない

### 【結果の分析と改善に向けて】

○児童の規範意識が高いのは、これまでの指導の積み重ねや学校が伝統文化として継承してきた表れだといえる。算数の学習においては知識だけに留まらず、そのわけを理解するまでのきめ細やかな学習指導が行われており、児童自身も肯定的にとらえている。

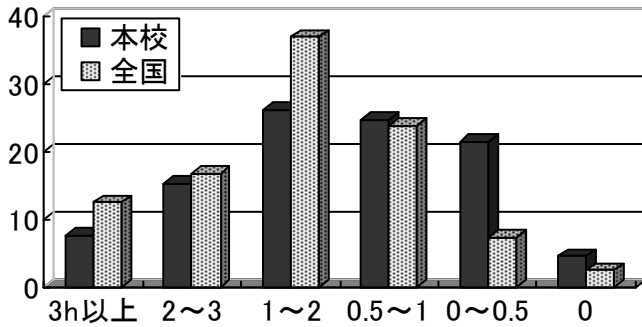
●発表の仕方を工夫する学習の経験が少ない。



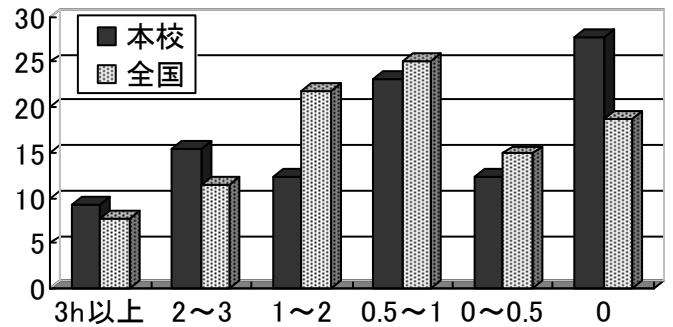
◎考えをうまく伝える工夫の仕方考える学習や相手にどう伝わったかを確認する学習を行う。

## 家庭での学習・読書時間について

学校の授業時間以外に、平日、1日当たりどのくらいの時間、勉強しますか。

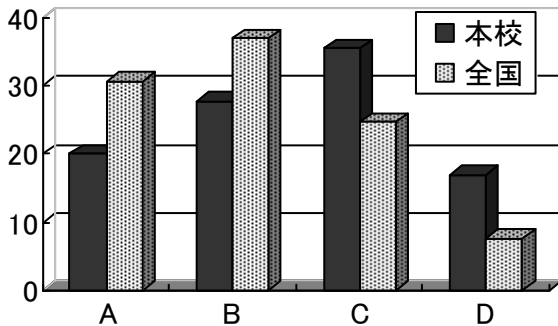


学校の授業時間以外に、平日、1日当たりどのくらいの時間、読書しますか。



## 家庭での学習・生活について

家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。



A: 当てはまる B: どちらかといえば、当てはまる  
C: どちらかといえば、当てはまらない D: 当てはまらない

### 【結果の分析と改善に向けて】

○ 2～3時間以上読書している子の割合が高い。

● 家庭での学習時間は全国に比べ、やや少ない。

● まったく読書をしていない割合が高い。

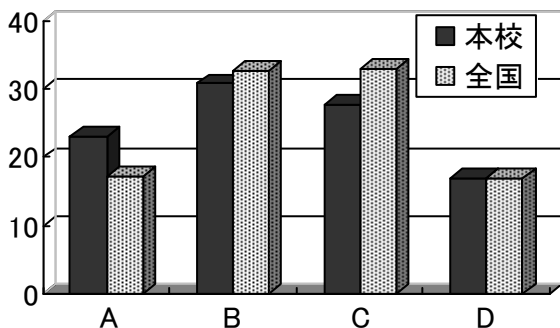
● 自分で計画を立てて学習する割合がやや低い。



◎ 家庭で時間をどのように使うかを子ども自身にも考えさせ、計画的な時間の使い方ができるようにしていく。

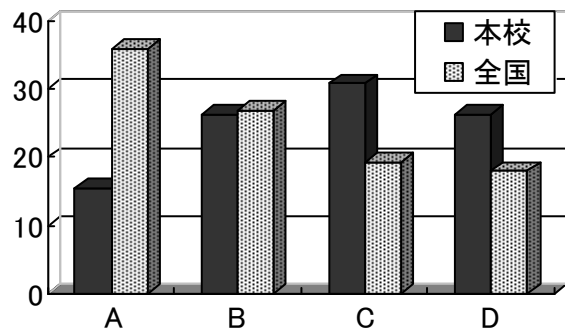
## 地域や社会、外国との関わりについて

地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか。



A: 当てはまる B: どちらかといえば、当てはまる C: どちらかといえば、当てはまらない D: 当てはまらない

今住んでいる地域の行事に参加していますか。



### 【結果の分析と改善に向けて】

○ 地域や社会、外国との関わりへの関心が高い。 ● 関心は高いが、実際の行動には移していない。



◎ 地域行事の情報提供や参加を促すことで、経験を通じた関わりを充実させていく。